


Thunderbird 68 メールの設定確認方法

1.Thunderbird の起動

Thunderbird を起動します。



2.アカウント設定

「メールボックス」の画面が表示されますので、画面右上の  をクリックし、[オプション] → [アカウント設定] をクリックします。



「アカウント設定」の画面が表示されますので、各項目が間違いないことを確認します。

アカウント設定

任意の名前

サーバー設定
送信控えと特別なフォルダ
編集とアドレス入力
迷惑メール
ディスク領域
開封確認
セキュリティ

ローカルフォルダ
迷惑メール
ディスク領域

送信 (SMTP) サーバー

アカウント操作(A)

アカウント設定 - <任意の名前>

アカウント名(N): 任意の名前

既定の差出人情報
このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すために使用されます。

名前(Y): 任意の名前

メールアドレス(E): お客様のメールアドレス

返信先 (Reply-to)(S): 受信者からの返信を受け取るアドレス

組織 (Organization)(O):

署名編集(X): HTML 形式で記述する (例: 太字、改行は
)(L)

ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(I):

メッセージに vCard を添付する(V)

送信 (SMTP) サーバー(U):

OK キャンセル

アカウント名(N)	任意の名前
名前(Y)	任意の名前
メールアドレス(E)	お客様のメールアドレス

3. サーバー設定

左メニューの [サーバー設定] をクリックし、各項目が間違いないことを確認します。

アカウント設定

サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名(S): POPサーバー名 ポート(P): 110 既定値: 110

ユーザー名(N): お客様のメールアドレス

セキュリティ設定

接続の保護(U): なし

認証方式(I): 平文のパスワード認証 (安全でない)

サーバー設定

新着メッセージがないか起動時に確認する(C)

新着メッセージがないか(Y) 10 分ごとに確認する

新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

ヘッダーのみ取得する(E)

ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)

ダウンロードしてから(O) 14 日以上経過したメッセージは削除する

ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)

メッセージの保存

終了時にごみ箱を空にする(X)

メッセージの格納形式(I): フォルダ単位 (mbox 形式)

メッセージの保存先:

アカウント操作(A)

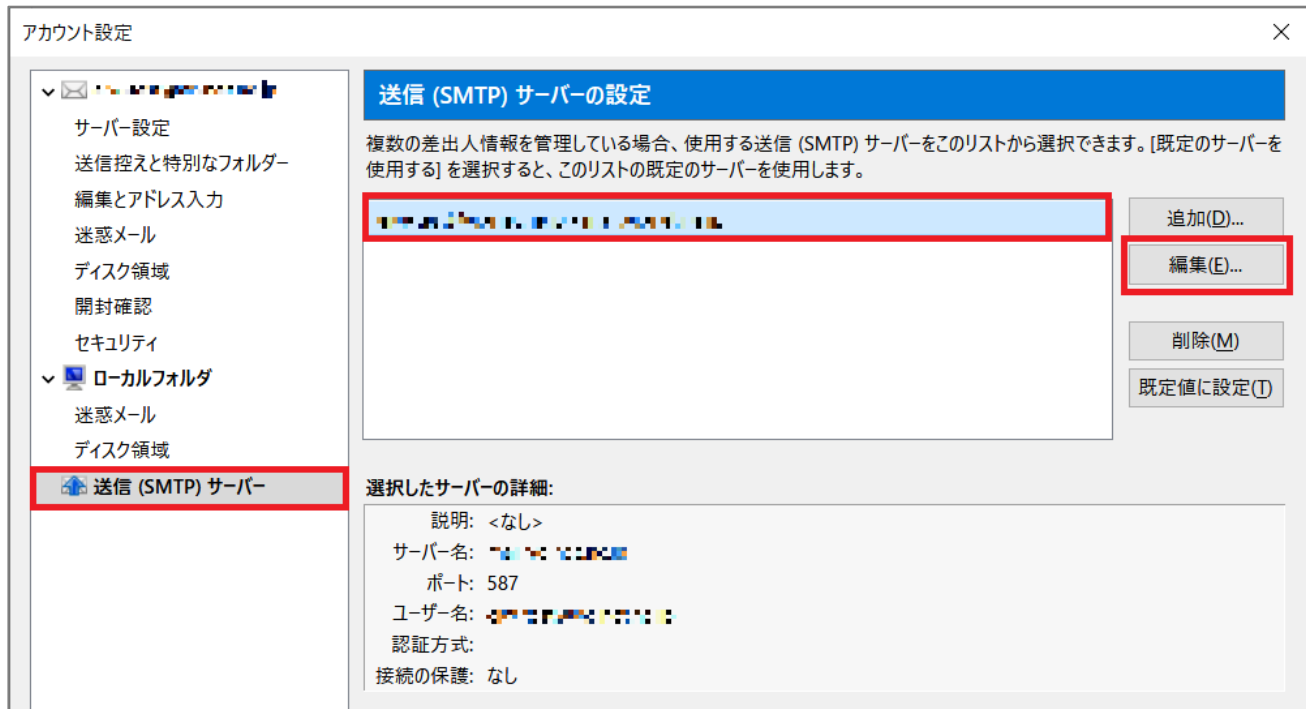
OK キャンセル

サーバー名(S)	アカウント登録証記載の POP サーバー名
ポート(P)	110
ユーザー名(N)	お客様のメールアドレス(「@」以降も全て入力します)
接続の保護(U)	なし
認証方式(I)	平文のパスワード認証 (安全でない)

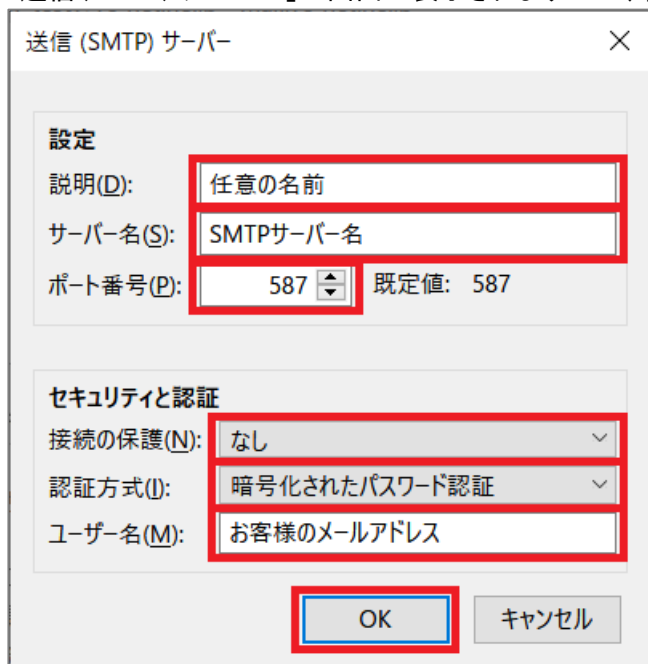
4.送信 (SMTP) サーバの設定

左メニューの [送信(SMTP)サーバー] をクリックします。

リストから設定を確認したいサーバーを選択し [編集(E)] ボタンをクリックします。

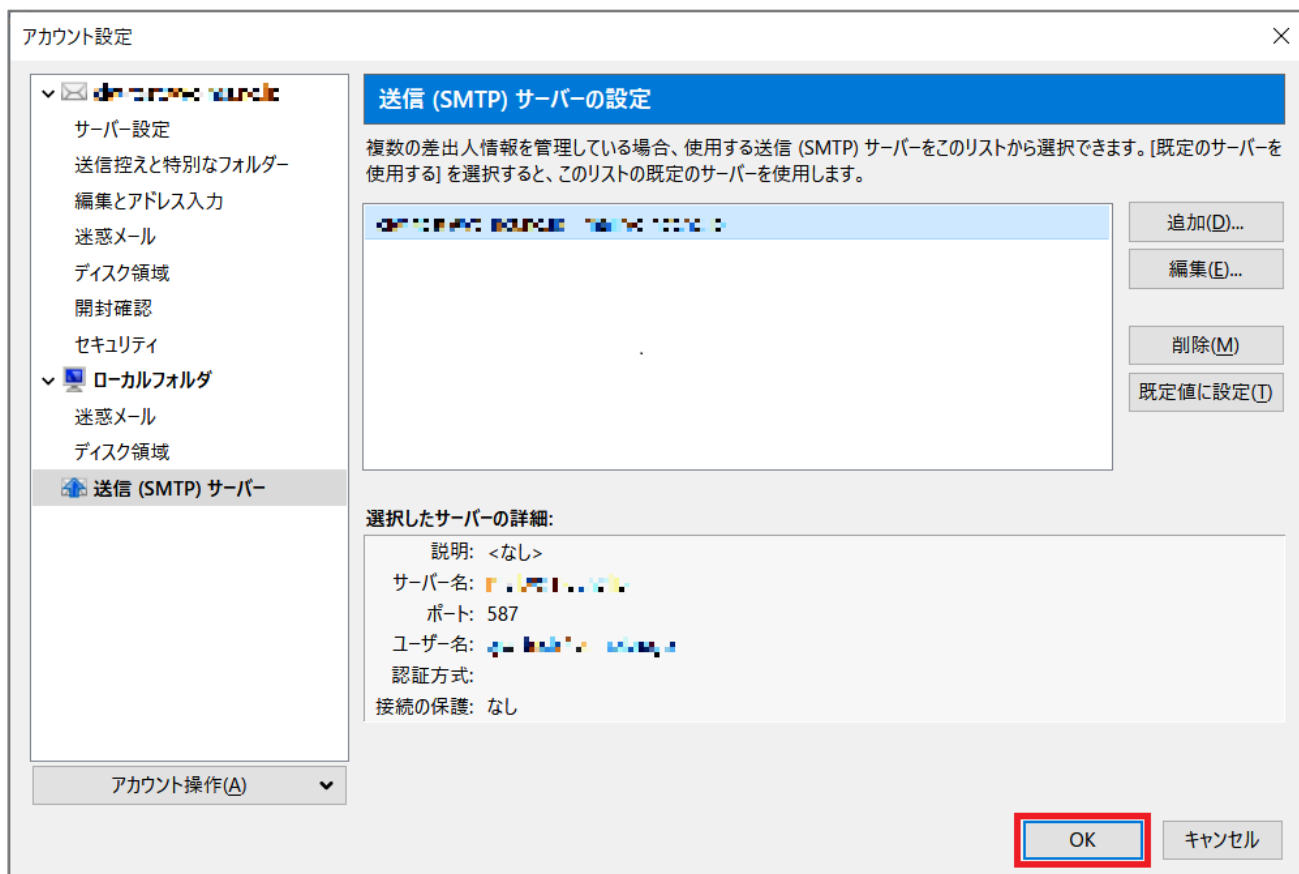


「送信 (SMTP) サーバー」の画面が表示されますので、各項目が間違いないことを確認し、[OK] ボタンをクリックします。

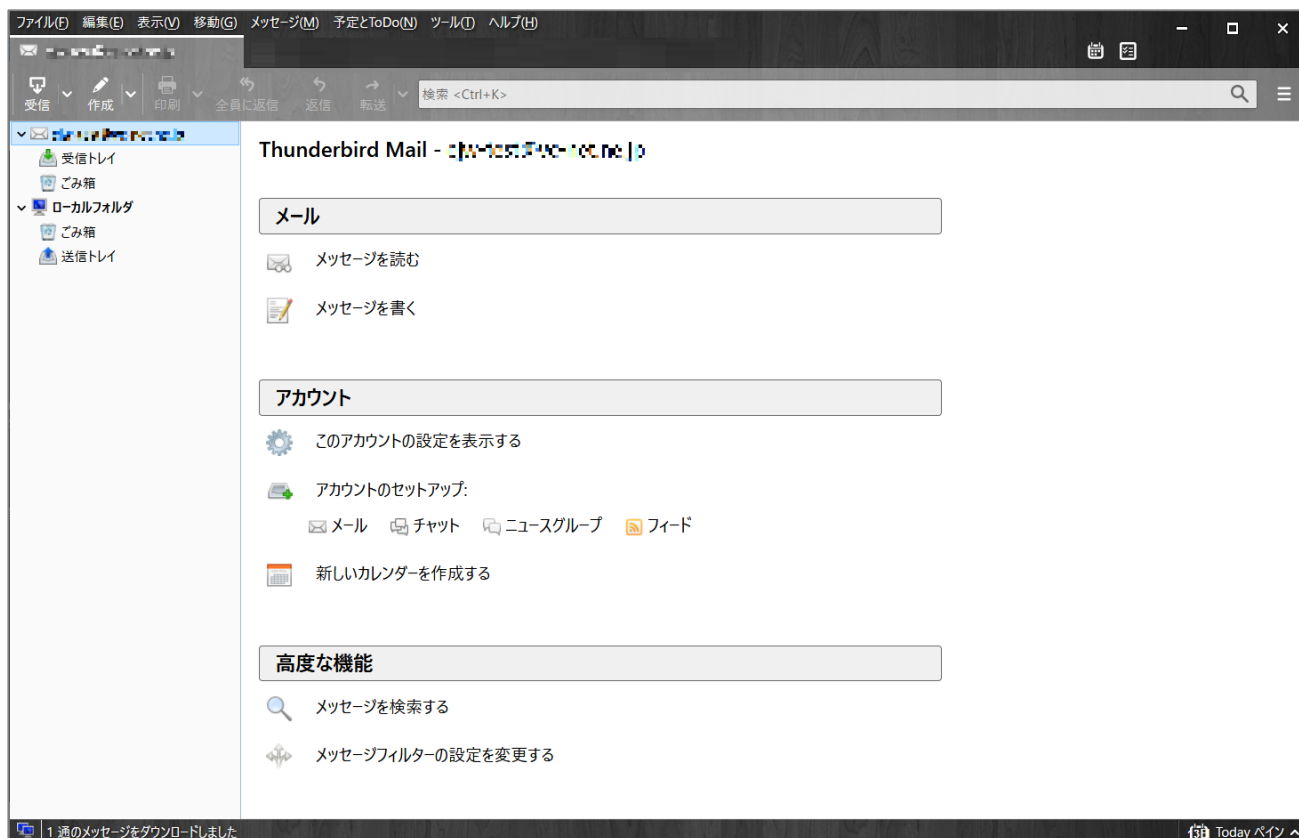


説明(D)	任意の名前
サーバー名(S)	アカウント登録証記載の SMTP サーバー名
ポート番号(P)	587
接続の保護(N)	なし
認証方式(I)	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名(M)	お客様のメールアドレス(「@」以降も全て入力します)

「アカウント設定」の画面に戻りますので、[OK] ボタンをクリックします。



メールボックス画面に戻ります。



以上で設定確認完了となります。